

～ Build27版 ピックアップ ～

今回ご提供させていただきます『Build27』について、Build26から変更/追加された内容のうち、ポイントとなる項目をピックアップし、各システムに分けてご紹介いたします。なお、仕様変更など重要な項目も含まれておりますので、必ずご確認くださいませますようお願い致します。

・ピックアップポイント 1 / 2

システム	NO	区分	概要	ページ
介護保険報酬改定等に伴う変更 (※)	①	追加	法別番号25「中国残留邦人等」公費を追加いたしました。取り扱いは基本的に生活保護と同じとなります。 ・「様式1：介護給付費請求書」の新しいレイアウトを変更 ・当該公費請求額等の計算に対応	3
	②	追加	平成20年4月、5月改定に対応する新サービスコードおよび施設等区分情報、人員配置区分情報、体制設備情報の追加いたしました。 ・療養型老健に対応したサービスコードの追加 ・ユニット型病院療養型経過型に対応したサービスコードの追加 ・etc	4
	③	追加	療養型老健の場合、「特別療養費」の請求に対応いたしました。 ・様式4、4-2、9の介護給付費明細書の登録画面に「特別療養費」を追加 ・様式4、4-2、9の介護給付費明細書の新しいレイアウトに対応 ・様式4、4-2、9で電子請求（FD、伝送等）の場合、変更された交換識別番号の出力に対応 (※) 【※ 重要なお知らせ】 当該様式の電子請求は、本バージョン（Build27）で対応可能です。よって、Build26以前のバージョンでは請求ができませんのでご注意ください。	5
居宅介護支援	④	追加	アセスメント：居宅サービス計画ガイドラインの「【6】本人の基本動作等の状況と援助内容の詳細」で、要介護認定項目の選択肢の内容をヒント表示で確認できるように対応いたしました。	6
居宅介護支援施設サービス	⑤	追加変更	居宅（施設）サービス計画書同意書を「居宅（施設）サービス計画書」画面から印刷／プレビューできるように対応いたしました。 【重要な変更点】 居宅（施設）サービス計画書同意書の計画作成日に帳票右上に記載される（枠で囲まれた）作成年月日が記載されていたため、”居宅（施設）サービス計画作成（変更）日”を記載するように変更いたしました。	7
居宅介護支援 介護予防支援 居宅サービス	⑥	追加	月間スケジュールのチャート形式で当月における”有効範囲外の加減算項目”を除外するボタンを追加いたしました。	8
居宅介護支援 （介護予防ケア マネジメント） 介護予防支援	⑦	追加	東京版の「介護予防支援・サービス評価表」で評価を設定する画面で、「介護予防サービス・支援計画表」の目標の文言を取り込める機能を追加いたしました。	9

※介護保険報酬改定等の詳細は【詳細資料： 捕捉資料／介護保険報酬改定等.pdf】をご参照下さい

～ Build27版 ピックアップ ～

・ピックアップポイント 2 / 2

システム	NO	区分	概要	ページ
居宅サービス 訪問介護＋ 訪問入浴介護＋ 通所介護＋ 通所リハ＋	⑧	追加	モニタリング総括表の「モニタリング結果入力」でサービス実施状況に計画書（2）のサービス内容を転記する機能を追加いたしました。	10
利用者請求	⑨	追加	領収書に印刷する”発行日”を、領収日（入金日）に置き換えることが出来るように対応いたしました。	11
	⑩	追加	以下の処理で法人軽減額の自動計算機能を追加いたしました（※）。 1. 利用料金別一覧入力で社会福祉法人等軽減対象の利用料金項目を変更した場合に自動計算処理を行うよう追加 2. 利用料金集計の編集画面の「◆法人軽減額を再計算」のラベルを追加し、押下した場合に自動計算処理を行うよう追加 <u>※一部負担金／補足給付費対象の利用料金（食費・居住費）は、自動計算の対象外となります。</u>	12
利用者請求 (口座振替システム)	⑪	変更	出力形式が口振くんの場合、口座振替データの顧客番号の作成方法を下記のように変更いたしました。 1. 顧客番号が20桁に満たない場合は前0を設定 2. 20桁の顧客番号のうち頭10桁を委託者コードで上書き	13
	⑫	変更	口座振替明細作成後に利用者の口座情報を訂正できるように対応しました。	14
	⑬	変更	利用者の口座振替契約情報から適用期間を削除し、「口座振替契約を停止する」という簡易な設定項目に変更しました。	15
	⑭	追加	口座振替システムの各種画面において利用者を抽出するための条件を追加しました。	15
	⑮	変更	請求データ取り込み処理の"実行〔選択〕"の場合の対象者一覧画面および対象者の抽出条件を変更しました。 <u>※"実行〔選択〕"に処理を集約する対応を行いましたので、"実行〔一括〕"を削除させていただきます。ご了承をお願い致します。</u>	16
	⑯	変更	口座振替の契約がある利用者の請求書であっても通常入金ができるように対応しました。	17
	⑰	変更	「請求書／領収書作成」画面で請求書や入金情報で口座振替処理の状態をアイコン表示するように対応しました。	18
その他	⑱	追加	短期入所療養介護（22,23）の日帰りショートで、月間スケジュール上で居室情報（ユニット型個室、ユニット型準個室、従来型個室、多床室）が判断できず、特定入所者介護サービス費の居住費が算定できない問題に対応しました。	19
	⑲	追加	事業所一覧の表示順に「事業所名」を追加いたしました。	20
	⑳	追加	ヘルパー常勤換算処理でヘルパーの活動時間を予定をもとに集計できるように対応いたしました。	20

介護保険報酬改定等に伴う変更

今回リリース致しました「Quickけあ Ver1.4 Build27」は、平成20年4月・5月に行われる介護保険報酬改定等に対応したバージョンとなります。本資料でご紹介している改定内容は簡易なものになりますので、詳細につきましては「[捕捉資料／介護保険報酬改定等.pdf](#)」の資料をご参照下さい。

①法別番号25「中国残留邦人等」公費を追加
⇒[メニュー]：基本情報 -> 利用者 -> 利用者

ポイント!

◇法別番号25「中国残留邦人等」公費を追加し、以下の変更を行いました。取り扱いは基本的に生活保護と同じとなります。

- ・「様式1：介護給付費請求書」の新しいレイアウトを変更
- ・当該公費請求額等の計算に対応

【例外】

65歳未満の中国残留邦人公費単独受給者の場合は生活保護単独受給者として登録してください。そのため、生活保護と同様に公費負担者番号の頭2桁は「12」、被保険者番号の頭1桁は「H」となります。

・公費設定画面

公費に「25:中国残留邦人等」が追加されます。

《注意！》
通常の場合、公費併用の受給者の場合は、公費負担者番号の頭2桁は「25」となります。また、65歳未満の中国残留邦人公費単独受給者は、頭2桁は「12」となります。

07	措置	0	0
88	水俣病総合対策メチル水銀	0	0
66	石綿・救済措置	0	0
58	障害者・支援措置(全額免除)	0	0
25	中国残留邦人等	0	0
合計			

《様式1》介護給付費請求書

様式第一
平成 2 0 年 0 3 月 分 介護給付費請求書

保険者 (別記) 殿
平成 2 0 年 4 月 1 5 日
下記のとおり請求します。

区分	サービス費用				特定入所者介護サービス費等			
	件数	単位数・点数	費用合計	公費請求額	件数	費用合計	公費請求額	保険請求額
12	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	0	0
51	0	0	0	0	0	0	0	0
57	0	0	0	0	0	0	0	0
81	0	0	0	0	0	0	0	0
85	0	0	0	0	0	0	0	0
87	0	0	0	0	0	0	0	0
88	0	0	0	0	0	0	0	0
66	0	0	0	0	0	0	0	0
58	0	0	0	0	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	1,000	10,000	10,000	0	0	0	0

②平成20年4月、5月改定に対応する新サービスコード等（施設等区分／人員配置／体制設備）の追加
⇒【メニュー】：基本情報 -> 事業者 -> 介護サービス事業者

ポイント！

◇平成20年4月、5月改定に対応する新サービスコードおよび施設等区分情報、人員配置区分情報、体制設備情報を追加いたしました。

《追加例》

- ・療養型老健に対応したサービスコードの追加
- ・ユニット型病院療養型経過型に対応したサービスコードの追加など・・・

《例：短期入所療養介護（介護老人保健施設）》

体制設備等設定画面

★平成20年5月1日より追加される施設等区分の「【介護療養型】介護老人保健施設」を設定

★平成20年5月1日より追加される体制設備の「療養体制維持特別加算」を「あり」に設定

新サービスコード等の追加対象となるサービス事業所については「捕捉資料／介護保険報酬改定等.pdf」の資料をご参照下さい

月間スケジュール

★平成20年5月1日より追加される施設等区分の「【介護療養型】介護老人保健施設」に対応したサービスコードが算定されます。

▲平成20年5月1日より追加される体制設備の「療養体制維持特別加算」が算定されます。

算定内容		単位数
22-3131 老短Ⅱ i 3		890
22-6601 老短療養体制維持特別加算		27
22-6271 老短管理栄養士配置加算		12
合計単位数		929

③療養型老健の場合、「特別療養費」の請求に対応

⇒[メニュー]：保険者請求 -> 介護報酬請求 -> 介護報酬請求データ作成

ポイント！

◇療養型老健の場合、「特別療養費」の請求に対応し、以下の変更を行いました。

- ・様式4、4-2、9の介護給付費明細書の登録画面に「特別療養費」を追加
- ・様式4、4-2、9の介護給付費明細書の新しいレイアウトに対応
- ・様式4、4-2、9で電子請求（FD、伝送等）の場合、変更された交換識別番号の出力に対応（※）

【※ 重要なお知らせ】

当該様式の電子請求は、本バージョン（Build27）で対応可能です。よって、Build26以前のバージョンでは請求ができませんのでご注意ください。

・介護報酬請求データ編集画面

「特別療養費」タブを追加

「緊急時施設療養費」と「特別療養費」を合算した請求額が記載されます

帳票に「特別療養費」が追加されます

《様式9》介護給付費明細書

特別療養費	傷病名	識別番号	内容	単位数	回数	保険分単位数	公費回数	公費分単位数
03			特定施設管理室加	300	1	300	1	300
16			理学療法(1)	180	1	180	1	180
合計								

請求額集計欄	区分	保険分			公費分			保険分特定治療・特別療養費		公費分特定治療・特別療養費	
		①点数・単位数合計	②点数・単位数単価	③給付率	④請求額(円)	⑤利用者負担額(円)	①点数・単位数合計	②点数・単位数単価	③給付率	④請求額(円)	⑤利用者負担額(円)
	①点数・単位数合計	0	0	0	0	円/単位	10円/点・単位	10円/点・単位			
	②点数・単位数単価	0	0	0	0	円/単位	10円/点・単位	10円/点・単位			
	③給付率	9	0	/100		/100	9	0	/100	/100	
	④請求額(円)										
	⑤利用者負担額(円)										

システム：居宅介護支援

④アセスメント：居宅サービス計画ガイドラインにて選択肢の内容をヒント表示で確認できるよう対応
 ⇒【メニュー】：居宅介護支援 -> アセスメント -> 居宅サービス計画ガイドライン

ポイント！

◇アセスメント：居宅サービス計画ガイドラインの「【6】本人の基本動作等の状況と援助内容の詳細で、要介護認定項目の選択肢の内容をヒント表示で確認できるように対応いたしました。

【ヒント表示の方法】

選択肢の上にマウスのポインタ（矢印）を合わせると、選択肢の内容がヒント表示されます。

・居宅サービス計画ガイドライン

STEP 1
 選択肢の上に、マウスのポインタを移動します。

STEP 2
 選択肢の内容がヒント表示されます。

要介護認定項目	1	2	3	4	5	6
1-1 麻痺等(複数可)	①	2	3	4	5	6
1-2 関節の動き(複数可)	①	2	3	4	5	6
2-1 寝返り	①	2	3	4	5	6
2-2 起き上がり	①	2	3	4	5	6
2-3 座位保持	①	2	3	4	5	6
2-4 両足での立位保持	①	2	3	4	5	6
2-5 歩行	①	2	3	4	5	6
2-6 移乗	①	2	3	4	5	6
2-7 移動	①	2	3	4	5	6
3-1 立ち上がり	①	2	3	4	5	6
3-2 片足での立位保持	①	2	3	4	5	6

システム：居宅介護支援／施設サービス

⑤居宅（施設）サービス計画書同意書を「居宅（施設）サービス計画書」画面から印刷／プレビューできるように対応

⇒[メニュー]：居宅介護支援 -> ケアプラン -> 居宅サービス計画書

⇒[メニュー]：施設サービス -> ケアプラン -> 施設サービス計画書

ポイント！

◇居宅（施設）サービス計画書登録画面から「サービス計画書同意書」を印刷／プレビュー（※）する事ができるようになりました。それに伴い、過去のサービス計画書同意書が出力できるようになりました。

NO	追加	帳票名
1		居宅（施設）サービス計画書（1）
2		居宅（施設）サービス計画書（2）
3	○	居宅（施設）サービス計画同意書
4	○	居宅（施設）サービス計画同意書（控え）

※帳票出力は対象帳票を選択するタイプに変更されています。

【重要な変更点】

居宅（施設）サービス計画書同意書の計画作成日に帳票右上に記載される（枠で囲まれた）作成年月日が記載されていた為、”居宅（施設）サービス計画作成（変更）日”を記載するように変更いたしました。

(例) 居宅サービス計画書登録画面

【重要な変更点】
「居宅サービス計画書(変更日)」がサービス計画書同意書の「計画作成日」に記載されます。

ポイント
出力対象の帳票を選択し出力します。

居宅サービス計画同意書

居宅介護支援事業者

住所 福岡県福岡市博多区博多駅前1-2

名称 居宅介護支援さくら会

計画作成者氏名 介護 太郎

計画作成日 平成 20年 04月 26日

計画説明日 平成 年 月 日

利用者

システム：居宅介護支援／介護予防支援／居宅サービス

⑥月間スケジュールのチャート形式で当月における”有効範囲外に加減算項目”を除外するボタンを追加
⇒[メニュー]：各システム -> 月間スケジュール -> 月間スケジュール管理

ポイント！

◇月間スケジュールのチャート形式で当月における”有効範囲外に加減算項目（※）”を除外します。

[当機能の利用方法について]

※既に月間スケジュールが作成された後、当該加減算項目に関連する体制設備が当月において適用外となった場合、内部的に加減算項目がチェックされた状態となり、当該画面保存時に「～は範囲外です」と警告メッセージが表示され登録できません。その場合に当該機能をご利用ください。

STEP 1
スケジュール作成後、「保存」を押下します。

STEP 2
当該加減算項目に関連する体制設備が当月において適用外となっている場合、下記警告メッセージが表示され保存できません。

STEP 3
「範囲外に加減算を除外する」を、押下します。

STEP 4
再度、「保存」を押下します。

システム：居宅介護支援／介護予防支援

⑦東京版「介護予防支援・サービス評価表」の評価を設定する画面で、「介護予防サービス・支援計画表」の目標の文言を取り込める機能を追加

⇒[メニュー]：居宅介護支援／介護予防支援 -> モニタリング -> 介護予防支援・サービス評価表

ポイント！

◇「介護予防支援・サービス評価表」には、「東京版」と「通常版」の2タイプ（※）があります。「通常版」では、目標の取り込みが別画面から行える為、「東京版」のみの対応となります。

※[メニュー]：居宅介護支援／介護予防支援 -> その他 -> （介護予防支援）環境設定

・介護予防サービス・支援計画表

STEP 1

[介護予防サービス・支援計画表]の「計画書③」にある「目標」を設定します

取り込み

・介護予防支援・サービス評価表

システム：居宅サービス／訪問（入浴）介護＋／通所（リハ）介護＋

⑧モニタリング総括表のサービス実施状況に計画書（２）のサービス内容を転記する機能を追加

⇒[メニュー]：訪問(入浴)介護＋ -> サービス利用者 -> モニタリング総括表

⇒[メニュー]：通所(リハ)介護＋／居宅サービス -> モニタリング -> モニタリング総括表

ポイント！

◇モニタリング総括表の「モニタリング結果入力」でサービス実施状況に計画書（２）のサービス内容を転記する機能を追加いたしました。

・サービス計画表（２）

STEP 1
[サービス計画書(2)]の「援助内容」を設定します

サービス内容	頻度	期間
① サービス内容	頻度	平20.04.14～平20.07.14
② 援助内容	頻度	平20.04.14～平20.07.14

取り込み

・モニタリング総括表

STEP 2
[サービス内容を取り込み]を押下すると、援助内容の「サービス内容」が「サービス実施状況」に取り込まれます。

システム：利用者請求

⑨領収書に印刷する”発行日”を、領収日（入金日）に置き換えることができるように対応

⇒[メニュー]：利用者請求 -> 請求/入金 -> 請求書/領収書発行

⇒[メニュー]：利用者請求 -> その他 -> 請求グループ

ポイント！

◇請求グループの帳票設定で領収書の「発行日表示内容」設定項目に”領収日（入金日）を表示”の選択肢を追加しています。変更されたい場合は、バージョンアップ後に設定を行って下さい。

【注意！】

請求グループにて、通常の領収書発行単位が「請求時」に設定されている場合や入金日が設定されていない場合、領収日は印字されません。

・請求書/領収書発行

金額	医療費控除 対象金額	計画作成居 宅介護支援 事業者名	111111112 居宅介護支援
0円	4,396円		

領収書発行

領収書サンプル

・請求グループ

⑩法人軽減額の自動計算機能を追加

⇒[メニュー]：利用者請求 -> 利用料金集計 -> 利用料金集計

ポイント！

◇以下の処理時に、法人軽減額の自動計算機能を追加いたしました（※）。

1. 利用料金別一覧入力で社会福祉法人等軽減対象の利用料金項目を変更した場合に、自動計算処理が行われます。
2. 利用料金集計の編集画面に追加した「◆法人軽減額を再計算」のラベルを押下した場合に自動計算処理が行なわれます。

※一部負担金／補足給付費対象の利用料金（食費・居住費）は、自動計算の対象外となります。

・基本情報->事業者->利用料金

「社会福祉法人等軽減対象」の設定で「○対象である」を選択した利用料金が対象となります。

当画面より利用料金の追加/変更を行った場合、**法人軽減額が自動計算**されます。

利用料金別一覧入力

No.	利用者ID	利用者名	性別	提供年月	利用料金名	数量	単価(円)	保険	金額	状態
1	45	藤原 太郎	男	平成20年5月	食事代	1	500	外	500	
2	8	介護 多数	男	平成20年5月	食事代	1	500	外	500	
3	4	看護 治	男	平成20年5月	食事代	1	500	外	500	
4	789654	居宅 悟	男	平成20年5月	食事代	1	500	外	500	
5	211	施設1 段海	男	平成20年5月	食事代	1	500	外	500	
6	111215	横山 多数	男	平成20年5月	食事代	1	500	外	500	

補足

社会福祉法人軽減対象の利用料金は、利用者請求システムで、以下の処理を行なった際に、法人軽減額が自動計算されます。

[対象処理]

- ・ 定期処理
- ・ 利用料金別一覧入力

《注意！》
当画面より利用料金の追加/変更を行った場合、**法人軽減額の自動計算は行われません。必要に応じて「法人軽減額を再計算」を行って下さい。**

利用料金集計編集画面

ご利用内容	サービス提供日等	介護保険情報等
利用料金項目	単価	数量
⇒介護サービス費		
15-1343 通所介護123		7,780 4
【介護給付額】		
⇒食費		
食事代	500	4

⑩出力形式が口振くんの場合、口座振替データの顧客番号の作成方法を変更

⇒[メニュー]：利用者請求 -> 請求/入金 -> 口座振替

ポイント！

◇出力形式が口振くんの場合、口座振替データの顧客番号の作成方法を以下のように変更いたしました。

1. 顧客番号が20桁に満たない場合は前0を設定
2. 20桁の顧客番号のうち頭10桁を委託者コードで上書き

《口振くんの顧客番号》

- ・全20桁の入力
前10桁（委託者コード）+ 後10桁（任意に設定）
- ・郵便口座の場合も顧客番号の設定が必要（※）
※当バージョンにて郵便口座の場合でも顧客番号の設定項目を追加しております。

20桁の顧客番号のうち頭10桁を委託者コードで上書き

顧客番号が20桁に満たない場合は前0を設定

取引先口座名: 口振くん
委託者コード: 1234567890

新規	顧客番号	引落金額	摘要
他	1234567890000000123	1,380	
	1件	1,380	

口座振替データ一覧<全銀協フォーマット(口振くん)>

請求グループ: 請求グループ①		締め対象月: 平成20年5月		データ作成日時: 平20.04.15 18:32			
取引先口座名: 口振くん		銀行: [5678] 口振くん		支店: [123] 博多支店			
委託者コード: 1234567890		委託者名: イクサメイ		口座番号: (普)5555555			
<振替日: 平20.04.15 >							
NO	利用者ID 利用者名	銀行番号 銀行名	支店番号 支店名	種目 口座番号 口座名義人	新規 顧客番号	引落金額	摘要
1	介護 多数	1234 Quickじゃあ銀行	123 博多支店	普 1234567 イクサメイ	他 1234567890000000123	1,380	
					1件	1,380	

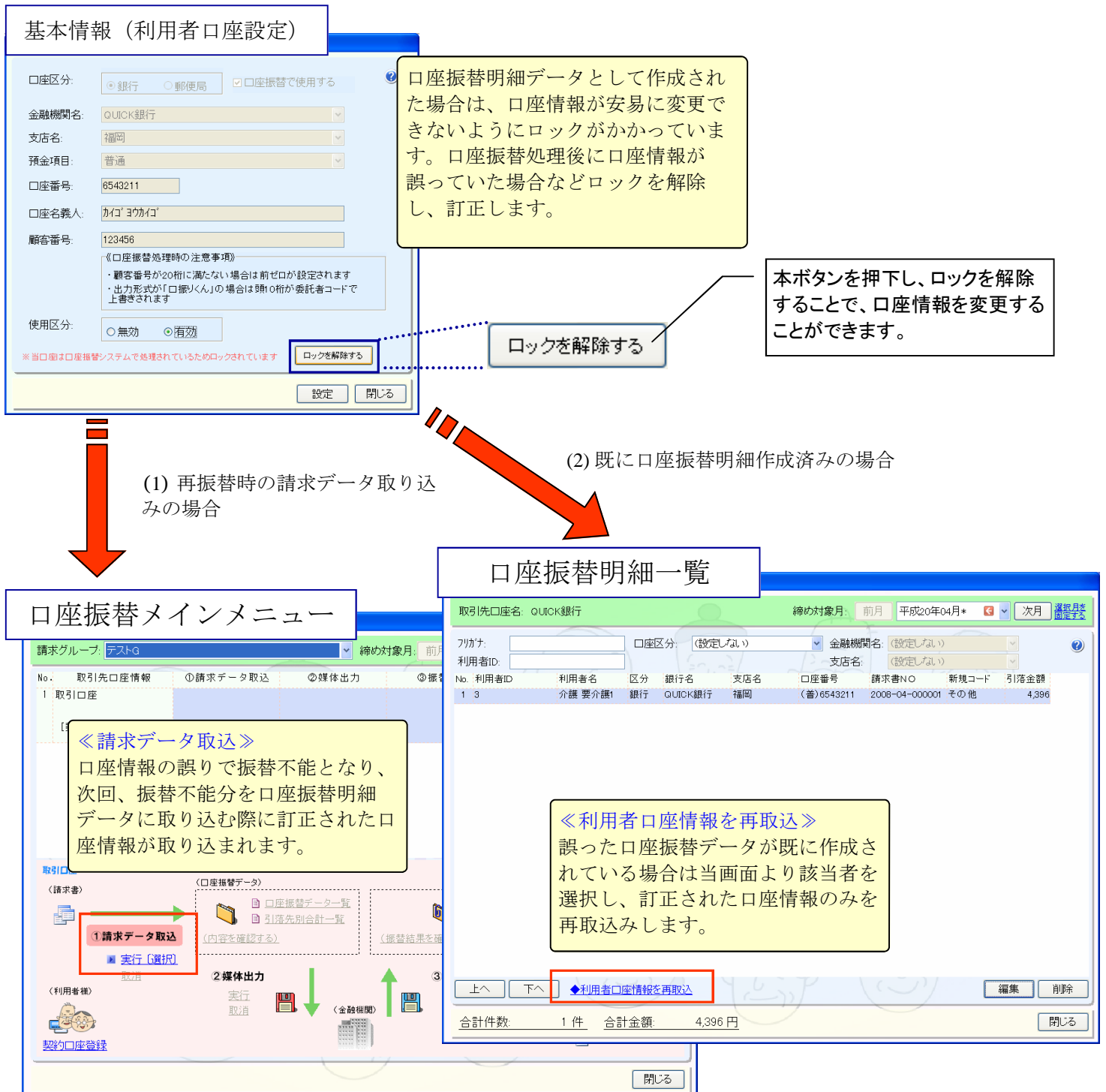
口座振替データ一覧

⑫口座振替明細作成後に利用者の口座情報を訂正できるように対応

⇒[メニュー]：基本情報 -> 利用者 -> 利用者、利用者請求 -> 請求/入金 -> 口座振替

ポイント！

◇口座振替データを作成した場合、利用者の当該口座情報は安全のため入力項目にロックがかかりますが、口座情報に誤りがあった場合など、訂正ができるようにロック解除ボタンが追加されました。



⑬利用者の口座振替契約情報の適用期間を削除し、簡易な設定項目に変更

⇒[メニュー]：利用者請求 -> 請求/入金 -> 口座振替

ポイント！

◇利用者の口座振替契約情報から適用期間を削除し、「口座振替契約を停止する」という簡易な設定項目に変更しました。

契約口座一覧画面

契約状況

有効

停止中

契約口座が有効の場合は口座振替対象者となり、口座振替処理を行うことができます。停止中の場合は口座振替データ作成の対象者としてリストアップされません。

利用者口座設定

口座振替契約を停止する場合は、当設定項目にチェックを入れて保存します。

⑭口座振替システムの下記画面において利用者を抽出するための条件を追加

◇下記対象画面にて複数の条件より利用者の抽出が行えるようになりました。

対象画面	抽出条件
契約口座一覧画面	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・利用者 I D <li style="width: 50%;">・金融機関名
請求データ選択取込画面	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・フリガナ <li style="width: 50%;">・支店名
口座振替データ一覧画面	<ul style="list-style-type: none"> ・口座区分

契約口座一覧画面

請求データ選択取込画面

口座振替データ一覧画面

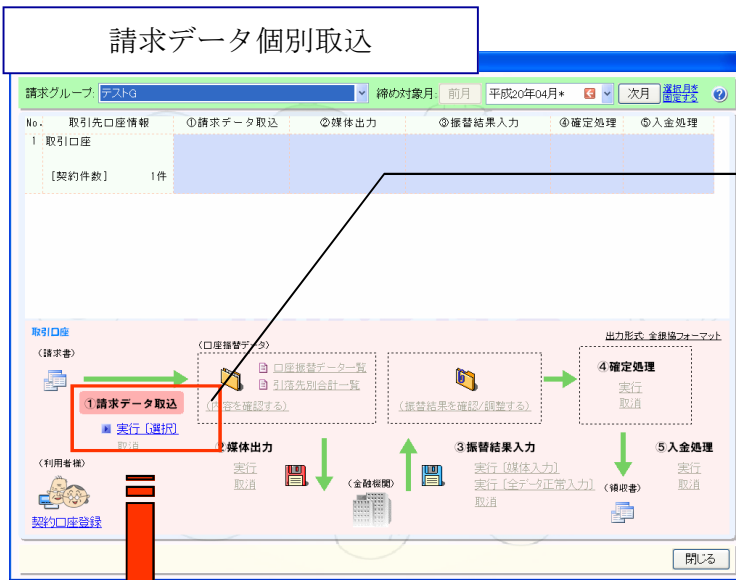
利用者を抽出する為の条件です。

⑮請求データ取り込み処理で“実行〔選択〕”の対象者一覧画面を変更

⇒[メニュー]：利用者請求 -> 請求/入金 -> 口座振替

ポイント！

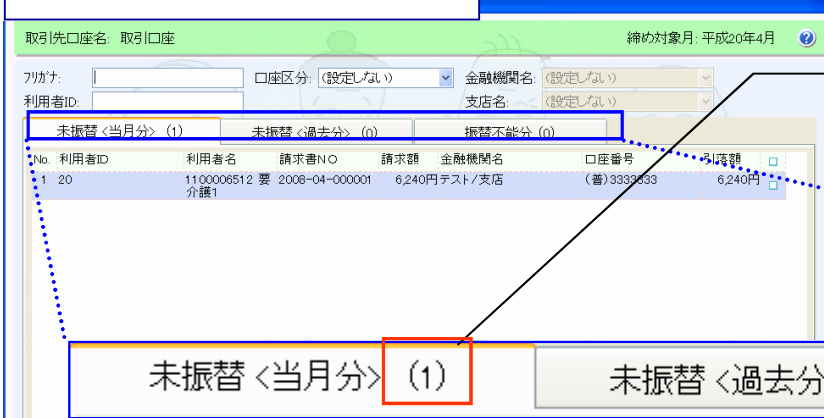
◇請求データ（口座振替対象データ）の取り込み対象者を選択する画面を分かりやすく変更し、過去の未収の請求書（一部入金を含む）を口座振替対象データとして取り込めるように対応しました。



【注意！】

<請求データ取込について>
Build26では実行方法が“一括取り込み”と“選択による取り込み”とありましたが、“選択による取り込み”を下記の通り、機能アップしましたので、本バージョンでは“一括取り込み”を削除しました。ご了承お願い致します。

請求データ取込〔選択〕



区分毎に口座振替対象の請求書件数が表示されます。

口座振替データ作成対象として抽出されるのは、前提として口座振替契約が有効で、かつ、未収の請求書です。また、請求書の状態に応じて、下記、区分に振り分けられて抽出されます。

- 未振替<当月分>・・・口座振替処理月と同締め対象月に作成された請求書が抽出されます。
- 未振替<過去分>・・・口座振替処理月より以前の同締め対象月に作成された請求書が抽出されます。
- 振替不能分・・・過去に口座振替を行い、振替結果が振替不能になった請求書が抽出されます。

⑩口座振替の契約がある利用者の請求書であっても通常入金ができるように対応

⇒[メニュー]：利用者請求 -> 請求/入金 -> 請求書/領収書作成

ポイント！

◇ “口座振替契約がある利用者” と “口座振替契約がない利用者” で入金対象請求書の抽出を切り替えることができます。また、“口座振替契約がある利用者” であっても未収の請求書であれば、本画面より入金処理を行うことができます。

入金処理画面

「口座振替契約がある利用者」で抽出される条件は以下の通りです。

1. 口座振替契約が有効な状態で登録された利用者
2. 未収金がある請求書（一部入金も含む）
3. **口座振替処理が確定された状態の請求書※**

「口座振替契約がある利用者」で抽出した場合、請求書の口座振替結果をアイコン表示で確認することができます。

- 最後の口座振替結果が正常で、未収金がある請求書
※通常は選択しません。
- 最後の口座振替結果が振替不能の請求書

《アイコン表示なし》
口座振替処理されていない請求書

口座振替システム

口座振替が確定された状態

④ 確定処理

実行

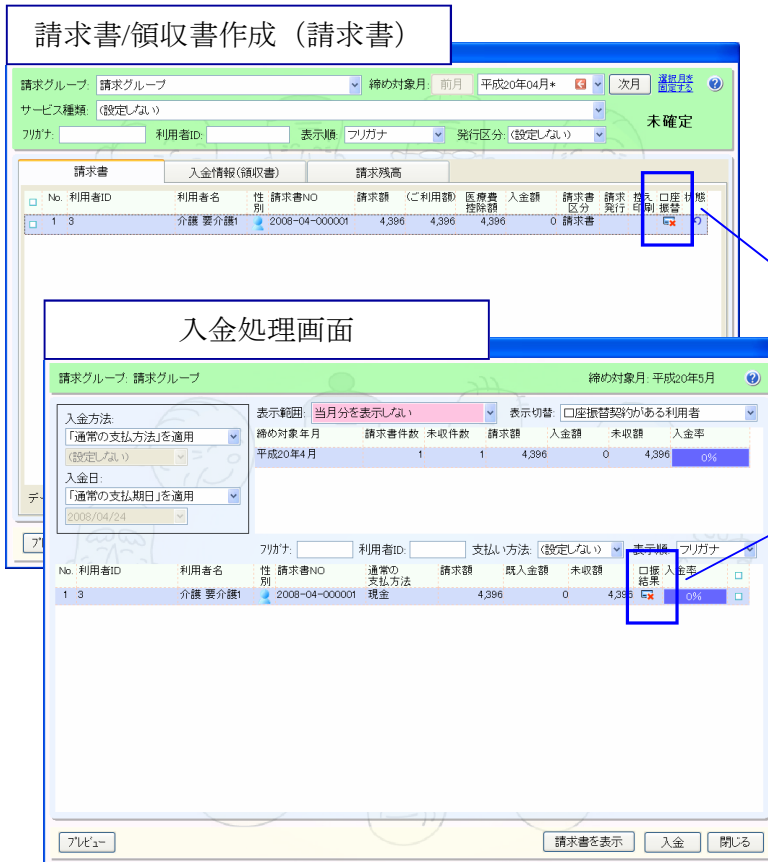
取消

⑰「請求書／領収書作成」の各画面で口座振替の処理状況が分かるアイコンを表示

⇒[メニュー]：利用者請求 -> 請求/入金 -> 請求書/領収書作成




ポイント！

◇口座振替システムが導入されている場合、請求書一覧、入金情報一覧等で、口座振替の処理状況や振替結果をアイコン（画像）表示することで一目で分かるようになります。



口座振替の処理状況または結果

当該請求書の現在の口座振替処理の状況をアイコンで表示します。
※アイコン無しの場合は口座振替処理がされていない請求書を表示します。

-  口座振替処理中
(口座振替未確定)
-  振替結果(正常)
(口座振替確定済み)
-  振替結果(振替不能)
(口座振替確定済み)



入金方法

口座振替システムによる入金を行った場合は以下のアイコンが表示されます。



※この状態では入金情報の削除や入金額の修正はできません。

通常入金処理画面より入金した場合は、従来通り、“現金”、“口振”(口座振替)、“振込み”と文字による表示となります。

その他

□ 居宅サービス（短期入所療養型）

⑱ 日帰りショートで特定入所者介護サービス費の居住費が算定できない問題に対応

⇒なし

ポイント！

◇短期入所療養介護（22,23）の日帰りショートで、月間スケジュール上で居室情報（ユニット型個室、ユニット型準個室、従来型個室、多床室）が判断できず、特定入所者介護サービス費の居住費が算定できない問題に対して、以下の方法で対応いたしました。

<対応方法>

下記、居室情報の算定項目を追加し、特定入所者介護サービス費の対象者の場合、保険者請求時に居住費の補足給付を自動算定できるようにします。

<追加された算定項目>

- ・居室情報（ユニット型個室）
- ・居室情報（ユニット型準個室）
- ・居室情報（従来型個室）
- ・居室情報（多床室）

STEP 1
「日帰りショート」を追加します

STEP 2
加減算内容にて、対象の「居室情報」にチェックを行います
(例)ここでは「従来型個室」を選択

STEP 3
特定入所者介護サービス費に日帰りショートの居住費が「従来型個室」で取込まれます

介護報酬データ編集画面（特定入所）

サービス内容	サービスコード	費用単価	負担限度額	日数	費用額	保険分	公費日数	公費分	利用者負担額
短期老健食費	592211	1360	650	1	1360	730			650
短期老健従来型個室	592223	1640	1310	1	1640	330			1310

費用額合計: 3020 円 保険請求額: 1060 円 利用者負担額合計: 1960 円

特定入所者介護サービス費等

サービス内容
短期老健食費
短期老健従来型個室

請求データ自動作成

□ 基本情報

⑱事業所一覧の表示順に「事業所名」を追加

⇒[メニュー]：基本情報 -> 事業者 -> 介護サービス事業者

◇登録した事業所を、「事業所名」の漢字文字コード順で並び替え出来るようになりました。



□ 訪問（入浴）介護+

⑳ヘルパー常勤換算処理でヘルパーの活動時間を予定をもとに集計できるように対応

⇒[メニュー]：訪問（入浴）介護+ -> 活動実績集計 -> 従業者常勤換算

◇従来ヘルパーの常勤換算を行う処理対象データは「実績」から取込みを行っていましたが、今回、処理対象データを「予定」からも選択できるようになりました。

※従来「実績」から取込みを行っていた為、初回は「実績」が選択されています。

・従業者常勤換算画面

